

学力向上に効果のある取組事例

白杵市立海辺小学校

①基礎的・基本的な知識及び技能の習得

取組の具体①

○基礎的・基本的な学力の定着

①教室環境

- ・前面の黒板上部には、掲示物を張らずに授業に集中しやすくする
- ・教室側面には、学習の足跡を残し、児童の考えの理由になるようにする

②ペア、グループ学習・主体的な学び

- ・「話す」・自分の考えを説明することで、はっきりさせる
- ・「聞く」・友だちの考えを共感的な態度で聞き、自分の考えのヒントにしたり、考え直したりしていく(反応言葉の掲示)

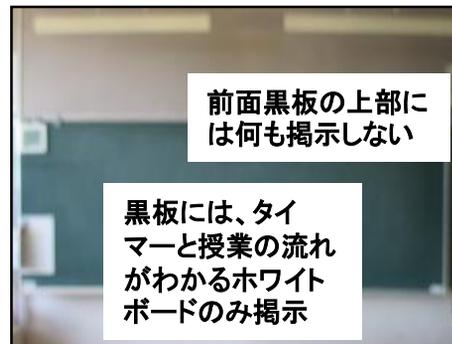
③朝の活動時間の充実

- ・チャレンジタイム(週2回)・基礎的な内容の定着を図る、読解問題への挑戦(説明)
- ・朝読書の推進・活字に慣れる、語彙を増やす

④音読の取り組み・毎日、朝の会で、保護者に音読を聞いてもらう

⑤活動が早く終わったり、順番を待っている時などに、タブレットに入っている、漢字や計算問題を自分のペースで取り組ませる

①



②反応言葉

各クラスに準備

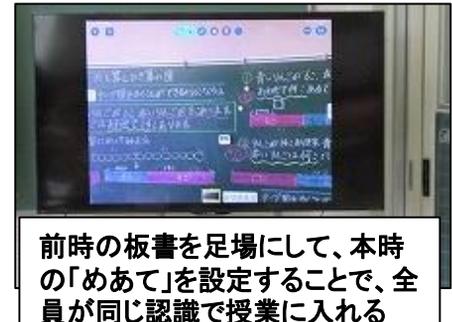


反応言葉を意識させながらのペアトーク

③チャレンジタイム



①



②



タブレットの絵や図を移動させたり、書き込んだりしながら、自分の考えをまとめていく

取組の具体②

○ICT機器の効果的な活用

- これまででは、タブレットを使うことに重点を置いていたが、今年度からは、効果的な使用について考えている

①前時の板書を写真で保存しておき、本時の導入に使い、本時の「めあて」を共通の認識で設定できる

②授業のワークシートを作成し、児童が自分の考えを持ちやすいように、写真や図を使用し、それに書き込んだり、移動させたりしながら学習に取り組ませている

③校内研修の中で、使ったアプリや効果的な使い方について情報交換をする

④ICT支援員や担当者による情報提供やスキルアップの支援